

イメージング関連装置 展示会のご案内

Nikon

ニコン製 研究用電動倒立顕微鏡「Ti2-E」は拡張性に優れた最高峰の顕微鏡です。広視野×PFSによる高精度ライブイメージングにも対応、さらには共焦点システムやカメラシステム、ピックアップシステムを取り付けることができるため、あらゆる研究目的にご使用いただける装置になります。この度、実機展示会を開催することとなりました。会場は時間内開放しておりますので、ご都合付くお時間にお越しください。サンプルお持ち込みご希望の方は、下記お問合せ先までご連絡をお願いいたします。

開催概要

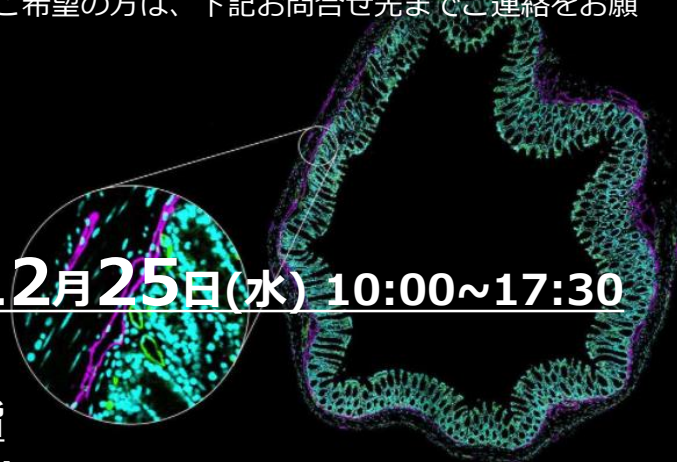
【日時】

2024年12月24日(火) ~ 12月25日(水) 10:00~17:30

【会場】

東京大学医学部 教育研究棟 2階

ライフサイエンス研究機器支援室 S204・S205



展示内容

ニコン製 倒立顕微鏡をベースに下記装置を取り付けたシステムを展示

● 横河電機社 超解像共焦点スキャナユニット CSU-W1 SoRa

スピニングディスク共焦点をベースとした超解像技術により約120nmのXY分解能を実現。CSUの特徴である高速リアルタイムイメージングを超解像で行うことが可能。



● 浜松ホトニクス社 ORCA-Quest2 / ORCA-Fusion BT

最新機種であるqCMOSカメラのORCA-Quest2や、高量子効率により微弱な光のイメージングが可能となるORCA-Fusion BTを展示いたします。



● ニコン社製 気液界面を用いた細胞操作システム 空気ペン

気液界面の表面張力を生かした、ニコン独自の技術であるピックアップシステム。シングルセルだけでなく、固定細胞やスフェロイド、コロニーの回収も可能。

※ 上記装置以外にも各種展示品をご用意しております。展示一覧は裏面をご確認ください。
※ サンプルのお持ち込みにつきましては、下記お問合せ先までご連絡ください。

参加のお申込
お問合せ先

株式会社ニコンソリューションズ

担当：安西 隆

TEL：03-3773-8138

Mail：ryu.anzai@nikon.com

主催：株式会社ニコンソリューションズ



イメージング関連装置 展示会のご案内

展示一覧

- **横河電機社 超解像共焦点スキャナユニット CSU-W1 SoRa【実機展示】**
スピニングディスク共焦点をベースとした超解像技術により約120nmのXY分解能を実現。CSUの特徴である高速リアルタイムイメージングを超解像で行うことが可能。自動ナノデリバリー/ナノサンプリング「SU10」のアドオンも可能【モックアップ展示】
- **横河電機社 細胞内サンプリングシステム SS2000【実機展示】**
1細胞の「細胞内成分」や1細胞「丸ごと」採取することが可能。スピニングディスク共焦点でのイメージングにて細胞の位置情報や形態情報を保持したままサンプリングが行えます。画像の撮影から定量解析、グラフ作成まで自動化可能。
- **浜松ホトニクス社 ORCA-Quest2 / ORCA-Fusion BT【実機展示】**
最新機種であるqCMOSカメラのORCA-Quest2や、高量子効率により微弱な光のイメージングが可能となるORCA-Fusion BTを展示いたします。
- **ニコン社製 気液界面を用いた細胞操作システム 空気ペン【実機展示】**
気液界面の表面張力を生かした、ニコン独自の技術であるピッキングシステム。シングルセルだけでなく、固定細胞やスフェロイド、コロニーの回収も可能。
- **東海ヒット社製 Stage Top Incubator / Warming Box【実機展示】**
コントローラーが新しくなったステージトップインキュベーターや、容器下の温度を制御する技術が搭載された保温箱を展示いたします。

※ 上記装置以外にも各種展示調整中、パネル・カタログ展示もご用意しております。

※ サンプルのお持ち込みにつきましては、お問合せ先までご連絡ください。